

平成24年2月16日発行



米沢国道維持出張所通信

米沢国道の工事を紹介します

米沢国道維持出張所の工事に関し、日頃よりご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
現在、米沢国道維持出張所では8件の維持修繕工事を担当しております。今回はその中で、高畠町にある糠野目橋で行っている工事をご紹介します。

ぬかのめばしほかきょうりょうほしゅうこうじ 糠野目橋外橋梁補修工事

請負業者：(株)後藤組 工期：H23.7~H24.3

片側交互通行にご協力いただきありがとうございます

工事区間は、片側交互通行を行っております。
交通量の多い中での作業となり、ご通行の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、安全・環境・交通対策には万全を期しておりますので、ご協力をお願いいたします。
また、お気づきの点やご不満等がございましたらご連絡ください。



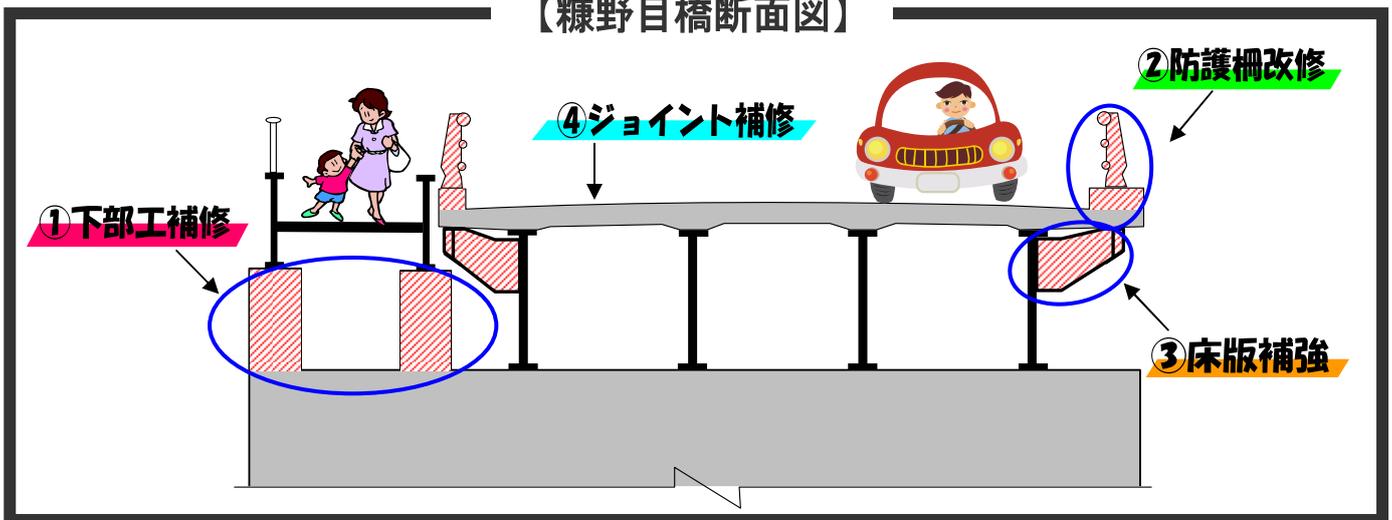
糠野目橋 ぬかのめばし (旧名称 松川橋)



最上川に架かる全長188メートルの糠野目橋。
昭和31年9月に完成し、河川敷は「糠野目水辺の楽校」として整備されており、公園で遊ぶ子供達の姿や、秋には山形の芋煮会を行っている姿もよくみられます。
糠野目橋は一日中交通量が多く、劣化も進んでいることから、地震に強くする耐震補強工事と長く使い続けるための補修工事を行っています。

強い橋に生まれ変わるために！こんな工事をしています！

【糠野目橋断面図】



① 下部工補修

下部工とは、橋を支える柱の部分です。雨水などにより、ひび割れが発生していたため、表面を削り新しく塗り替えを行います。



② 防護柵改修

防護柵とは、車が逸脱することを防止し歩行者を危険から守る役割をしています。サビ等により劣化していたため新しく丈夫な物に交換します。



サビてしまい、全体的に弱くなっていました。



③ 床版補強

床版とは、自動車や歩行者を直接支えている床のことです。今回の工事では橋桁を増やし、これまで以上に重さに耐えられるようにします。



④ジョイント補修

ジョイント部分から雨水などが漏れることで橋桁等がサビてしまい、強度が弱くなります。そこで、止水対策として全6ヶ所を新しく交換します。



伸縮装置（ジョイント）とは、温度変化などによる橋の伸縮をスムーズにするとともに、自動車などがスムーズに走行できるようにするための継手です。

交通量が多いのに夜間工事にしないのは？

工事では長期間、大きな騒音が発生してしまいます。そこで周辺にお住まいの方々の要望をお伺いし、その結果夜間には行わずに日中行うこととしました。

理由があります！

夏ではなく冬期間に工事を行うのは？

夏場は台風や大雨などによる自然災害で、川の水が増水することが予想されます。そのことから、4月～9月の間は河川内で足場を設けるなどの橋梁工事を行うことを河川管理者で禁止しています。



施工業者を代表して一言！

(株) 後藤組
監理技術者 五十嶺秀一さん



一般国道13号糠野目橋をご通行の皆様には日頃ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。工事中の糠野目橋は昭和31年に完成して以来、半世紀以上に亘り山形県の幹線道路の橋梁として役目を果たして参りました。

現在、糠野目橋では橋桁の補強を行ったり舗装や高欄を新しくして橋の寿命を延ばす工事をしています。糠野目橋はこれからも人々の生活や物流に支障を来す事の無いように務める役目があります。その為に、安全第一を目標に掲げ工事を進めておりますのでご通行の皆様には引き続きご協力をお願い致します。

片側交互通行での工事は3月中旬頃までの予定となっております。交通量の多い中での片側通行となり、通行者の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが発注者と請負者の協力の下、工事を行って参りますのでご協力をお願い致します。また、お気づきの点がございましたらお気軽にご連絡ください。



ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 山形河川国道事務所

米沢国道維持出張所

〒992-0011 米沢市中田町260-2

TEL 0238-37-5300

FAX 0238-37-5303

お気軽にお電話
ください！

